



# 令和4年度 予算

## 閏財政課(内線 335)

令和4年度当初予算は、市長の所信表明である「市民とともにつくる。市民が幸せになる。市民本位の市政」の実現に向けて、「子育て・教育」の増進に取り組むとともに、コロナ禍で希薄化した人や地域のつながりを取り戻すための「まちの活性化」に重点を置いた予算編成としました。

## 「令和4年度施政方針(抜粋)」

私が、令和元年5月に市長に就任させていただき、早3年となります。この間、市民の皆様とお約束した「市民とともにつくる。市民が幸せになる。市民本位の市政」の実現に向け全力で取り組んでまいりました。

「市民の安心安全」「子育てするなら富田林」「元気なふるさと富田林」「誰もが自分らしく暮らせる共生福祉社会」そして「たゆまぬ行財政改革」、そのための施策を鋭意進める中で、実現できたものもありますが、まだ道半ばのものもあります。令和4年度におきましても、これら施策のさらなる推進、実現に向けて、引き続きしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。

また、新型コロナウイルスとの闘いが今なお続いています。この間、感染対策はもとより、生活支援、地域経済対策など様々な事業を実施するとともに、昨年行いました2回のワクチン接種は、市の総力を挙げて取り組み、医療関係者のご尽力や市民の皆様のご協力のもと、府内でも高い接種率となり感染拡大の防止につながったことは、誠に感謝に堪えません。しかしながら、再び感染力の非常に強いオミクロン株の感染が拡大しており、現在、医師会をはじめ関係者の皆様のご協力のもと3回目のワクチン接種を全力で進めております。加えて今後も、コロナ対策やさらなる地方創生の推進に向け、国の地方創生臨時交付金を効果的に活用し、各種施策を実施してまいります。

そして今年は、必ずコロナを乗り越え、市民の皆様笑顔を取り戻す年にしなければなりません。

「コロナの収束に挑む」「新たな日常と人と人との絆の両立に挑む」「人とまちがにぎわい、富田林に

生まれて良かった、暮らして良かった、長生きして良かったと思えるまちづくりに挑む」

私は、この強い決意で、市政運営に取り組んでまいります。

「まちは、市民と行政の協働による創造物」です。どうすればいいまちになるのか、市民と行政が知恵をだしあい、ともに汗をかき、理想的なまちを創造していくこと。それが、まちづくりであり、「とんだばやしブランド」だと思います。

「誰一人取り残さない、人とまちがにぎわい、市民の皆様笑顔があふれる、麗しの富田林」、その実現にむけて、市民とともに、職員とともに、熱意と誠意をもって、全力で市政を推進してまいります。

どうか、市民の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜われますよう、お願い申し上げます。

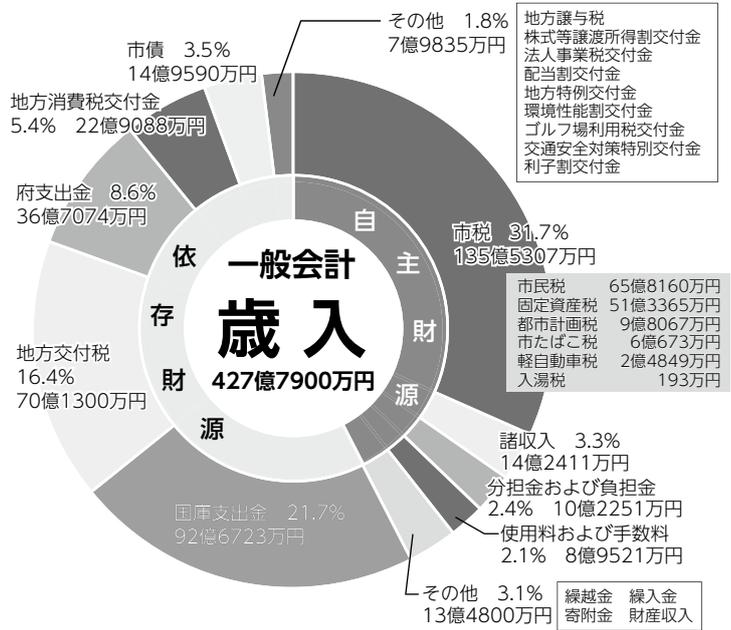
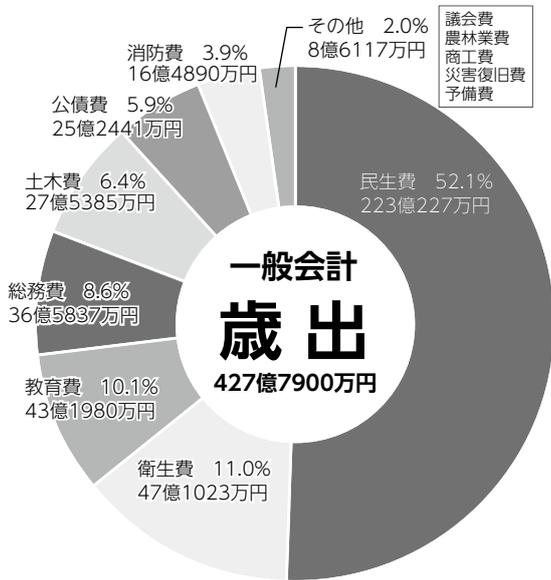
富田林市長 吉村 善美



※施政方針の全文は、市ウェブサイト(市長の部屋のページ)でご覧いただけます。



# 一般会計 427億7900万円 予算総額 795億2293万円



## ■市民一人あたりに計算すると

令和4年度の一般会計予算を、令和3年12月31日現在の住民基本台帳人口に基づき、市民1人当たりの額に換算すると下表のとおりになります(目的別の額)。

民生費 204,629円	衛生費 43,218円	教育費 39,635円	総務費 33,567円
土木費 25,267円	公債費 23,162円	消防費 15,129円	議会費 2,914円
農林業費 2,869円	商工費 1,568円	災害復旧費・予備費 550円	合計 392,508円

## ■会計別予算額

区分		令和4年度予算額	昨年度比
一般会計		427億7900万円	1.22%
特別会計	財産区	5313万円	△54.20%
	国民健康保険事業	129億3989万円	2.76%
	介護保険事業	120億3775万円	3.69%
	後期高齢者医療事業	20億6023万円	2.49%
	南河内広域行政共同処理事業	1億5312万円	△2.34%
	計	272億4412万円	2.87%
公営企業会計	水道事業	42億2038万円	△3.22%
	下水道事業	52億7943万円	△0.44%
	計	94億9981万円	△1.69%

## 用語チェック!

**自主財源** 市が自主的に収入できる財源など

**依存財源** 国や府から交付される財源など

**民生費** 高齢者福祉、障がい者福祉、生活保護、保育・子育てなどに使うお金

**衛生費** 保健指導や予防接種、ごみの収集・処分などに使うお金

**公債費** 市の借金である市債を返済するために使うお金

**土木費** 道路や橋梁の維持・整備、公園の運営・整備などに使うお金

# 主な実施事業

令和4年度の施政方針に掲げられている主な実施事業をご紹介します。

## 2. 市民の安心・安全・いのちを守るまちづくりの推進

- **業務継続計画（BCP）の改定** 300万円  
災害発生時に対応するため、業務継続計画を改定します。
- **特殊詐欺対策機器の無償貸与** 176万円  
高齢者を狙った振り込め詐欺などの被害防止対策として、固定電話に設置する自動通話録音機能付きの特殊詐欺対策機器を無償貸与します。



## 4. 人とまちがにぎわう元気なふるさと富田林を創る

- **金剛中央公園・多機能複合施設等整備基本計画の策定** 1784万円  
金剛地区の新たなまちづくりとして、金剛中央公園の再整備に向けた基本計画を策定します。
- **デジタルアーカイブのコンテンツの拡充** 1257万円  
富田林市の文化財を高精細な写真、ビデオ、3Dパノラマビューで気軽に見ることができるウェブサイトのコンテンツを拡充します。



金剛中央公園

## 1. 市民本位の市政の推進

- **広報とんだばやしを全世帯・事業所へ配布** 1117万円  
広報配布方法を町会配布方式から業者配布方式に変更し、町会未加入世帯や店舗・事務所も含めた全戸配布を実施します。
- **若者会議提案事業の実施** 502万円  
昨年度実施した第一期若者会議からの提案を参考に提案事業を実施します。



## 3. 「子育てするなら富田林」を一層推進

- **新たに民間保育所が開園** 1億46万円  
新たに幼保連携型認定こども園（くみの木こども園なかの）が開園します。
- **公立保育園のICT化** 2785万円  
登園管理や保護者との連絡などを電子化できる保育園管理システムを導入します。



# 令和4年度

## 6. たゆまぬ行財政改革、市役所改革を実行し、持続可能な自治体運営を確保

### ・市役所新庁舎の建設事業 3億103万円

新庁舎建設に係る設計関係業務、工事発注に際しての支援業務委託などを行います。

### ・マイナンバーカード交付に係る臨時窓口設置 1億3260万円

マイナンバーカード交付に係る臨時専用窓口を設置します。



## 5. 誰もが安心して自分らしく暮らせる共生福祉社会をめざす

### ・コミュニティセンター（かがりの郷）の施設改修 2億300万円

かがりの郷の老朽化した空調設備の改修、自家発電設備設置工事を行います。

### ・（仮称）多文化共生・人権プラザの建設 1億4980万円

「誰一人取り残さない社会」を実現するため、市民一人一人の人権を尊重する新たな拠点施設の整備を令和4～5年度で行います。



## 他にもさまざまな施策に取り組みます

1. NPOの新たな人材育成支援としてMira-ton'（ミラトングッシュ）を開催  
・若者会議第二期の開催および第一期委員の希望者を対象とした（仮称）OB・OG会の創設

2. 防犯灯維持管理費（消費電力）の補助区分の拡充

3. 医療的ケアが必要な児童の保育所受け入れを実施  
・一時預かり保育のお試しチケットの導入  
・長期休業期間における学童クラブの午前8時開設を試験的に実施  
・令和5・6年度開園に向けた民間認可保育施設の整備補助を実施  
・3歳6か月児健診での屈折検査機器の導入  
・新生児聴覚検査の費用を一部助成  
・市立幼稚園での合同保育実施のための送迎バスの充実  
・市立幼稚園の全園各保育室に空調設備を導入  
・子育て世帯への臨時特別給付金の所得要件による支給対象外者への市独自給付  
・小・中学校の余裕教室を活用した地域総合拠点の整備

4. 新たな寄附金ポータルサイト（ふるなび）の追加  
・豊園使用者への交通手段の提供としてタクシー初乗り料金を試行的に補助  
・ひと休みベンチ寄附制度の導入  
・南海電気鉄道株式会社・独立行政法人都市再生機構（UR）との公民連携による地域活性化イベントの実施  
・空き家バンクへの登録奨励補助、インスペクション補助を新設  
・きらめき農業塾への新規就農支援事業補助金を新設  
・周遊プランやデジタル化・多言語版などの観光マップの作成  
・文化芸術振興ビジョンの策定

5. ケアセンター（けあぱる）にて熱源設備改修工事を実施  
・外国人市民会議の開催

6. イベント・講座の申し込みなどのオンライン申請に対応したシステムを導入  
・行政事務・手続きのデジタル化に係る基本方針などを策定